

第1回 南部地区街づくり協議会 議事録（要旨）

1. 開会あいさつ（並河市長）

- 柳本校区・朝和校区をはじめとする南部地区は、歴史・文化遺産の集積という観点では、全国・世界に類を見ない素晴らしいものがたくさんある地域であるが、エリアとして認知されるまでには至ってないと認識している。行政側の発信力不足の問題もあるが、人を十分惹きつける地域であると考えている。
- 「物産」「観光」「農業」をキーワードに「歴史・文化遺産」「さと」を掛け合わせて、短期的・中期的に何ができるのかを議論し、ひとつでもふたつでも着実に実行していきたい。
- より大きな画として、桜井市・田原本町の2市1町を連携して大和の原形を創った源流であることを一緒に発信していこうと考えている。
- 第1回目・2回目会議において、何のプロジェクトをすべきかなどにつき、短期・中期的な取組を整理していきたい。

2. 委嘱状の交付

委員紹介後、委員を代表して福嶋委員に委嘱状を交付した。

3. 協議会の公表について

資料3に基づき説明した。

4. 準備会での意見等について

5月8日に開催された南部地区街づくり協議会準備会議にて委員より提案された意見を整理した資料4から7を説明した。

5. 議 事

（1）準備会におけるキーワードの分類

- ① 準備会で意見集約した資料8及び9を説明した。

- 会長より委員に対して、検討すべきキーワードを提案して頂きたいと促された。

【以下、委員の発言要旨】

- 天理駅前広場の整備（古墳をモチーフにした建造物）とのつながり・発信を

行っていただきたい。

- キーワードを「掛け合わせる」「組み合わせる」ことを考えていきたい。地元で経済が循環する仕組み（システム）があるかどうか、それを考えていきたい。キーワードは大事であるが、PR戦略よりもメディア戦略に取り組むことが大事。素材の組み合わせを考えて、整理していくことで良い案が生まれると考える。
- 中長期的な取り組みとして、「道の駅」構想があるが歴史的風土特別保存地区等があったため、有効活用を図るためには行政側も力点を置いて進めていただきたい。
- 眺望スポットの整理をお願いしたい。
- JR柳本駅の待合室、引き込み線の活用及び西側改札口について検討していただきたい。
- どういう動線を確保するかが大切。トレイルセンター、柳本駅といった拠点間を「ここまでは車～、ここからは電車やサイクリングロード、ここからは徒歩」というように地図上に落とすなどして区分整理し、ターゲットごとにもっと内容を絞って動線・ルート検討する方が良い。本市では人が集まる所ほど駐車場が少ない。
- ルートの検討について、柳本地区を東西に流れる1級河川があるが、景観整備も絡めてサイクリングロードや遊歩道として活用できないか。歴史的な背景からも水の流れは関係が深い。
- 大和川沿いはサイクリングロードとして活用されているが、残念なことに天理はあまり通らないルートになっている。拠点となるトレイルセンターと唐古遺跡の中間地点には柳本の飛行場跡があり、福祉ゾーンの活性化も含めて、公園等の整備による拠点として活用できないか。
- 奈良は大和スイカやイチゴ等、農作物の発祥の地となっているものも多いが、地産地消としてどのように物を買ってもらうかが問題。いかに販売していかに発信するかを検討しなければならない。
- 柳本は非常に高齢化率が高く、イベントをしても若い世代の参加が少ない。お店ができて人が集まるのではなく、人がたくさん集まるからお店ができるという流れが正しいと思うので、人口が増えるようなことをしなければならない。都市計画の見直しも視野にいれなければならないのではと思う。

- 天理だけではないが、30年前と比べて非常に高齢化が進んでいる。しかし、今現在も元気な高齢者がおられるのは確かで、そういった方が街を活性化していく取り組みが大事であると思う。
既存のイベントがバラバラに行われているため、これらをうまく付加価値をつけて情報発信していく必要がある。
観光・旅行では「食」が大切であるので、高取町のように柳本の町家で地元の食材を使った料理屋等ができないか。地元でできなければ誘致しても良いので、口コミで魅力が広まっていくようなことができないか。
- 現行のイベントについては外部に発信できるものを整理していきたい。
- 1300年祭の際には、当麻寺等と連携して以降観光客が増えた実績がある。2020年は日本書紀完成1300年であるので、節目を利用する意味でもこれに向けてイベントを盛り上げていくことを検討してはどうか。
- 行事をうまく振り分けていただければ、県の「巡る奈良、祈りの回廊」というサイトで、社寺仏閣の催事をイベントカレンダーとして紹介する取り組みを行っているので、そこで情報発信すればどうか。
- 来年は織田藩立藩400年の年であるので、連携して発信できないか。また、柳本駅前では空き家が多くなってきているので、市の政策として中長期的に取り組んでもらいたい。天理駅前のデザインについて、個人的には素晴らしいと思っているので、南部と連携しながら進めていって欲しい。
- 長柄駅前の市の所有倉庫をPR発信の基地として活用できないか。また、てくてく天理について、JR線より西側を歩くコースを提案したこともあるが、新池公園、飛行場跡等と絡めて何かできないか。
- 山の辺のあかり（柳燈会、現在休止中の千燈会）については、天理市の大きなイベントであるので、残していきたいと思うし今後発展していくことができると思う。

【 まとめ（会長） 】

- これまでにご発言いただいたキーワードと本日協議いただいた内容を、事務局でより具体的なプロジェクトの形に整理させていただき、皆様にご確認いただきたい。実現に向けての課題やタイムスケジュールの検討・検証を次回以降の協議会で検討していきたい。

6. 次回の日程と主な協議内容

次回・第2回会議は、7月7日午後を予定とし、新ためて各委員に確認することとなった。

以 上